



2021年12月 7日

各 位

会 社 名 オンコリスバイオフーマ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 浦田 泰生
(コード番号:4588)
問 合 せ 先 取 締 役 吉 村 圭 司
(TEL.03-5472-1578)

テロメライシン (OBP-301, suratadenoturev) の 食道がんを対象とした化学放射線療法併用 米国 Phase 1 第一例目への投与開始のお知らせ

当社が、米国の主要ながん研究グループの一つである NRG オンコロジー*とともに進めてきました、テロメライシンの食道がんを対象とした化学放射線療法併用の米国 Phase 1 医師主導治験（以下、「本治験」）について、この度、第一例目への投与が開始されましたので、お知らせいたします。

本治験は、米国における食道がんの標準治療である化学放射線療法にテロメライシンを上乗せした臨床試験として行われ、安全性の検討及び米国における食道がんの標準的な一次治療としての可能性を検証します。また、テロメライシンは食道がんに対する米国内でのオーファンドラッグ指定を受けており、本治験も同指定の下で実施されます。今後、2023 年を目標に計 15 例での安全性と有効性の評価を行い、本治験の継続可否の判断を行う計画です。

当社は、これまでテロメライシンと放射線を併用した臨床試験を主として進めてきましたが、本治験による化学放射線療法を併用した臨床試験が進むことで、テロメライシンのマーケット拡大に繋がります。今後も、当社は「がんを切らずに治す」というコンセプトに基づきテロメライシンの開発を進めると同時に、他の治療法との併用に関する研究開発を進め、医療現場の一助となるがん治療法の発展への貢献を目指してまいります。

なお、本件による 2021 年 12 月期の当社業績への影響はありません。

以 上

※NRG オンコロジーについて

臨床研究及びトランスレーショナル・リサーチ（橋渡し研究）の実施により、がん患者の生活を改善することを目的に、国際的に認められている National Surgical Adjuvant Breast and Bowel Project (NSABP)、放射線療法腫瘍学グループ (RTOG)、及び Gynecologic Oncology Group (GOG) の研究機関により結成された非営利研究組織です。

詳細は、下記をご確認ください。

<https://www.nrgoncology.org/>